

Requested document:**[JP3088296U click here to view the pdf document](#)****No English title available.**

Patent Number:

Publication date: 1991-09-10

Inventor(s):

Applicant(s):

Requested Patent: ☐ [JP3088296U](#)

Application Number: JP19890149813U 19891225

Priority Number(s): JP19890149813U 19891225

IPC Classification: H05B33/06; H05B33/08

EC Classification:

Equivalents:

Abstract

Data supplied from the esp@cenet database - I2**BEST AVAILABLE COPY**

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

平3-88296

⑬ Int. Cl.⁹

H 05 B 33/06
33/08

識別記号

庁内整理番号

8112-3K
8112-3K

⑭ 公開 平成3年(1991)9月10日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全 頁)

⑮ 考案の名称 3電極構造の電界発光灯

⑯ 実 願 平1-149813

⑰ 出 願 平1(1989)12月25日

⑱ 考 案 者 羽 泉 正 浩 滋賀県大津市晴嵐2丁目9番1号 関西日本電気株式会社
内

⑲ 出 願 人 関西日本電気株式会社 滋賀県大津市晴嵐2丁目9番1号

明 細 書

考案の名称

3 電極構造の電界発光灯

実用新案登録請求の範囲

透明電極と背面電極とで発光層を挟持し、背面電極側に少なくとも背面電極と電氣的に絶縁した金属箔からなる第3電極を有する3電極構造の電界発光灯において、

透明電極側のリードを折り返し第3電極に接続したことを特徴とする3電極構造の電界発光灯。

考案の詳細な説明

産業上の利用分野

この考案は有機分散型電界発光灯に関し、特に発光時の振動による騒音防止、静電シールドのための構造に関する。

従来の技術

従来の電界発光灯の騒音防止、静電シールドの

構造について、図面を参照して説明する。

第3図は、従来の3電極電界発光灯の斜視図である。図において1は通常の電界発光灯であり、透明電極側、背面電極側各リード3a,3bを備えている。2は第3電極シートで、通常の電界発光灯の背面に両面粘着テープ（図示せず）によって貼付されている。上記第3電極シート2はアルミ、銅等の金属箔を、有機フィルム等でなる保護フィルムで両側を電氣的に絶縁し、電気導通を取るための第3リード3cを端部より導出させてある。第3リード3cと電界発光灯の表面側リード3aとを半田付等の方法で電氣的に接続することによって、第3電極と透明電極が同電位になりこのリードを近接する回路やシャーシと近い電位とすることにより騒音防止や静電シールドすることができる。

考案が解決しようとする課題

ところで、上記の構造は、電界発光灯の背面に、個別に端部より第3のリードを導出した形状に形成された第3電極シートを貼付するものであ

るから、半田付等で表面の透明電極側リードと接続する必要があり、接続のための工数が必要となる。

また基板上で接続する場合、基板のランド部を通常の構造の物より大きくする必要があり基板を小型化できないという欠点があった。

課題を解決するための手段

この考案の3電極構造の電界発光灯は、背面電極側に少なくとも背面電極と電氣的に絶縁した金属箔からなる第3の電極を有し、透明電極側のリードを折り返し、第3の電極に接続したことを特徴とするものである。

作用

上記の構成によると、透明電極側のリードのみで第3電極との電氣的接続が可能となり、接続に要する工数が不要となる。

また基板上で接続する必要が無いため、基板を小型化することができる。

実施例

以下、本考案について図面を参照して説明す

る。

第1図はこの考案の一実施例のリード取出部の斜視図、第2図は電化のリード取出部の斜視図である。第2図において透明電極側リード3dは折り返す必要から背面電極側リード3bより長くなっている。透明電極リード3dを必要な位置で折り曲げ第3電極シート2を貼付したものが第1図である。

上記構造によると、透明電極側リード3dのみで第3電極との電氣的接続が可能となり、透明電極と第3電極を電氣的に導通することができ、接続に要する工数を省略できる。また従来の接続部に当たる部分を小さくすることができ、基板等への取付も容易となる。

考案の効果

以上説明したように、本考案は透明電極側のリード取り返し、第3電極に接続することにより、リード接続の工数の接続部のスペースを無くすることができる効果がある。

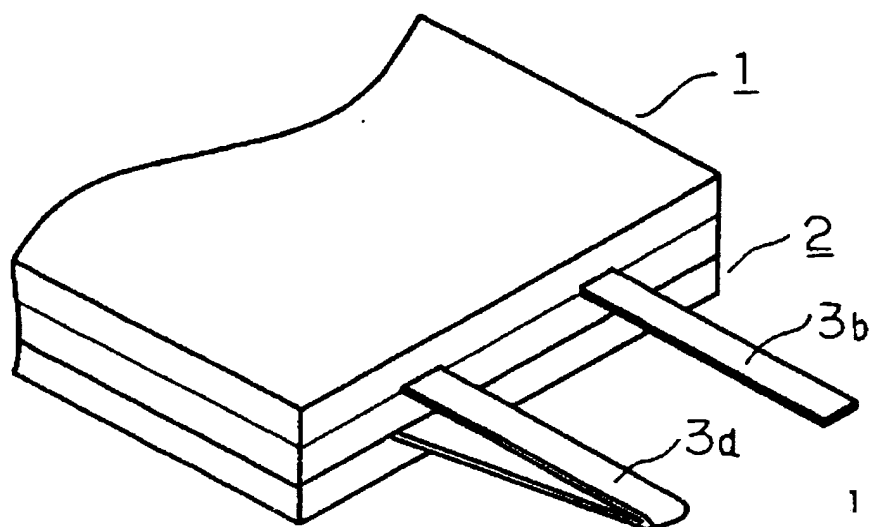
図面の簡単な説明

第1図はこの考案の一実施例の斜視図、第2図は第1図の電界発光灯のリード取出部の斜視図、第3図は従来の3電極構造の電界発光灯のリード取出部の斜視図である。

- 1…電界発光灯、
- 2…第3電極シート、
- 3d…透明電極側リード、
- 3b…背面電極側リード。

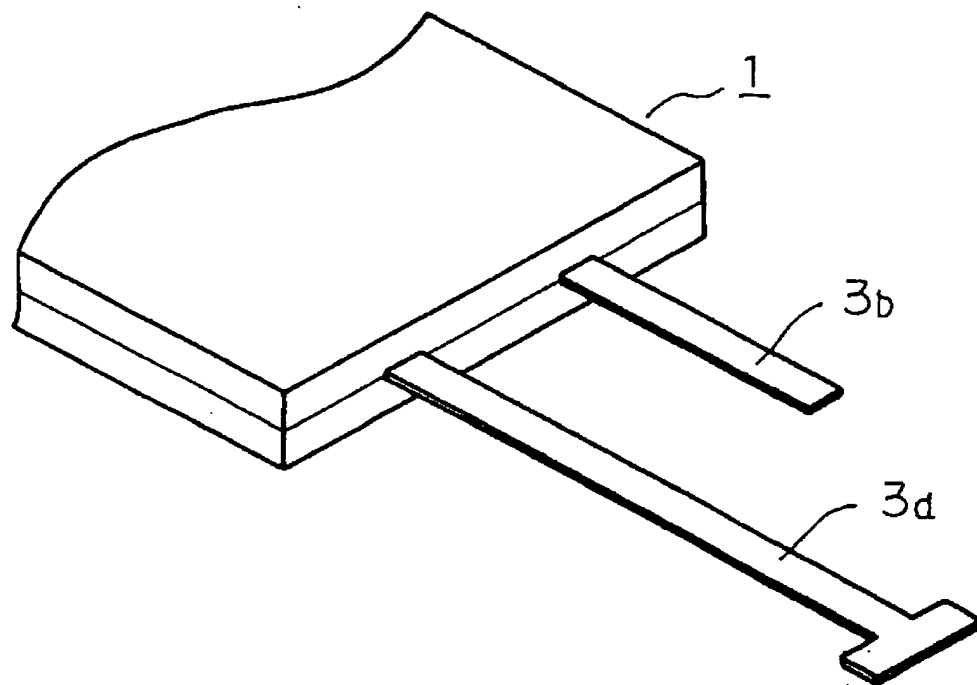
実用新案登録出願人 関西日本電気株式会社





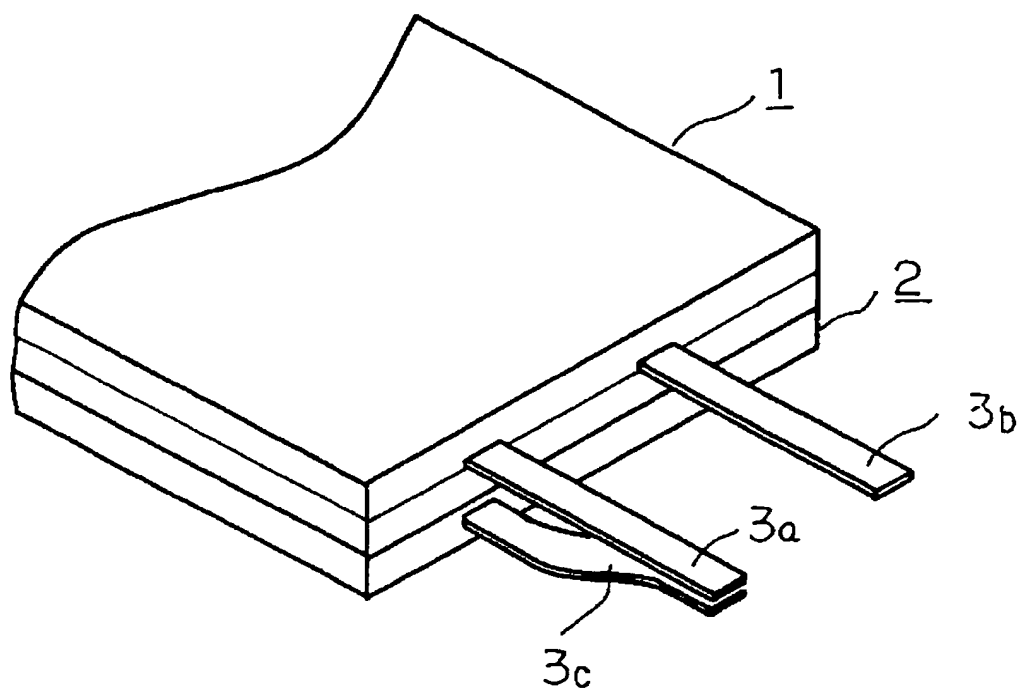
第 1 図

- 1: 電界発光灯
2: 第3電極シート
3d: 透明電極側リード
3a: 背面電極側リード



第 2 図

実開 3 - 88296¹¹⁴⁴



第 3 図

実開 3- 88296

1975

実用新案登録出願人

関西日本電気株式会社

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☒ FADED TEXT OR DRAWING
- ☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☒ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.